

2 : インカレ全般について

【1】立入制限区域について

要項1および要項2に記載の通り参加者は、競技中を除き、以下のテレイン以外の今市市、日光市の山林への立ち入りを禁止する。

「毘沙門山」の中央の中央主要道より東側の地域（「毘沙門山2.01」に図化されている地域）

「行川」

「日光所野」（1999年日本学生オリエンテーリング連盟作成）

【2】インカレ実施規則について

本大会では、58ページから掲載されている「日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則」（インカレ実施規則）が適用されている。参加者は、実施規則を熟読しておくこと。

本大会における「実施規則の不適用条項」および「実施規則の不適用条項ではないが留意すべき事項」は以下のとおりである。

1) 実施規則の不適用条項

- ・クラシック・リレーともに、選手権の部ではコントロールカードとして、ノルウェーEMIT社の電子パンチングシステム(Electronic Punching System)を使用するため、実施規則 22.1を不適用とし、e-cardの配布をクラシックにおいてはスタートの待機所、リレーにおいては受付にて競技当日朝に行うこととする。

これは、モデルイベントおよびクラシックにおいて使用したe-cardを翌日の競技に使用するためである。

【参考：実施規則 22.1】

コントロールカードは、クラシック、リレーとも競技前日の代表者ミーティングが始まるまでに参加各校の代表者に配布される。

- ・クラシック・リレーともに、実施規則 22.6 を不適用とし、e-cardの加工は認めない。

【参考：実施規則 22.6】

コントロールカードは加工してもよい（例：書き込んだり、補強したり、ケースに入れるなど）但し、コントロールカードの一部を切り落としてはならない。

2) 実施規則の不適用ではないが、留意すべき事項について

本大会において、電子パンチングシステムの使用に伴い、実施規則を以下のように解釈することとする。

- ・「パンチ」という用語は、電子パンチングシステムの「コントロールユニット」を指す。
- ・「コントロールカード」という用語は、電子パンチングシステムの「e-card」を指す。
- ・「記印」とは、電子的なパンチングも含まれる。
- ・実施規則 24.3では、「パンチ記印のついたあらゆるものをゴール役員に手渡す。」とあるが、バックアップラベルを紛失しても、e-cardの電子的記録により完走が認められる場合は失格としない。

【参考：実施規則 24.3】

計時線を通じた競技者は、コントロールカードと、パンチ記印のついたあらゆるもの（例：コントロールカードケースなど）をゴール役員に手渡す。リレーでは、地図とコントロール位置説明表も手渡す。

【3】裁定委員

本大会の裁定委員は、以下の3名である。

上田 泰正（早稲田大学卒）

松久 覚（立教大学卒）

丹羽 美智子（東北大学卒）

【4】気象情報

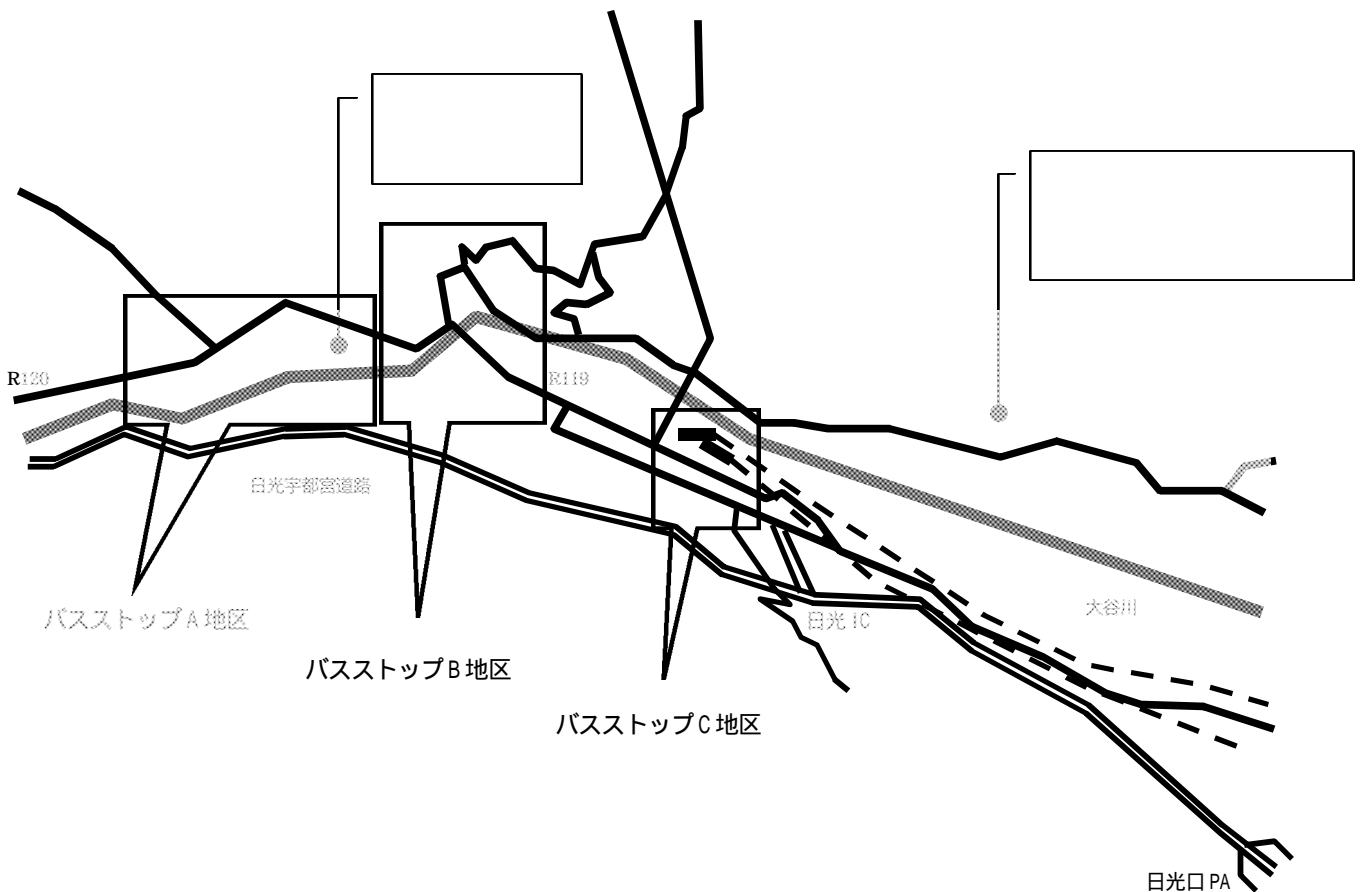
本大会が開催される3月10日から3月12日の、今市市、日光市、宇都宮市における過去5年間の気象データは、次ページに示す通りである。なお、クラシック、リレーのテレインは標高から判断すると、今市市と日光市の観測所の間程度程度の気温と予想される。

		今市 (今市市瀬川1334 標高414m)				日光 (日光市中宮祠2478-12 標高1292m)				宇都宮 (宇都宮市明保野町1-4 標高119m)
日時		気温		日照時間	降水量	気温		日照時間	降水量	天気概況 (日中)
		最高()	最低()	(h)	(mm)	最高()	最低()	(h)	(mm)	
1995年	3月10日	3.3	-1.8	0.0	26.0	0.8	-3.4	0.0	28.0	曇時々雨一時みぞれ
(平成7年)	3月11日	10.0	-1.0	2.9	6.0	1.0	-5.2	5.4	6.5	曇一時雨後晴
	3月12日	6.3	-2.3	3.7	8.0	0.3	-6.3	2.8	9.0	晴後曇
1996年	3月10日	6.2	-2.0	4.5	0.0	-0.9	-7.6	7.8	0.0	晴一時曇
(平成8年)	3月11日	7.1	-1.3	4.0	0.0	1.7	-8.7	4.6	0.0	曇後一時晴
	3月12日	4.6	-3.0	7.1	0.0	-3.6	-9.5	7.7	1.0	晴一時雪
1997年	3月10日	9.7	-3.1	8.6	0.0	4.8	-7.3	8.5	0.0	晴後薄曇
(平成9年)	3月11日	14.7	-1.9	10.9	0.0	6.5	-4.0	11.0	0.0	快晴
	3月12日	10.5	-2.9	10.8	0.0	2.7	-5.9	11.0	0.0	快晴
1998年	3月10日	8.7	-2.1	9.2	0.0	2.1	-7.1	9.4	0.0	晴一時薄曇
(平成10年)	3月11日	8.1	-4.6	9.9	0.0	3.2	-8.2	10.0	0.0	晴後一時曇
	3月12日	9.2	4.3	0.0	23.0	4.5	0.1	0.0	24.0	雨
1999年	3月10日	6.9	-0.5	3.0	0.0	2.4	-4.1	3.0	0.0	曇
(平成11年)	3月11日	4.3	-0.4	0.0	0.0	0.7	-7.4	0.0	0.0	曇
	3月12日	5.1	-3.4	8.5	0.0	-0.5	-8.4	9.1	0.0	薄曇一時晴

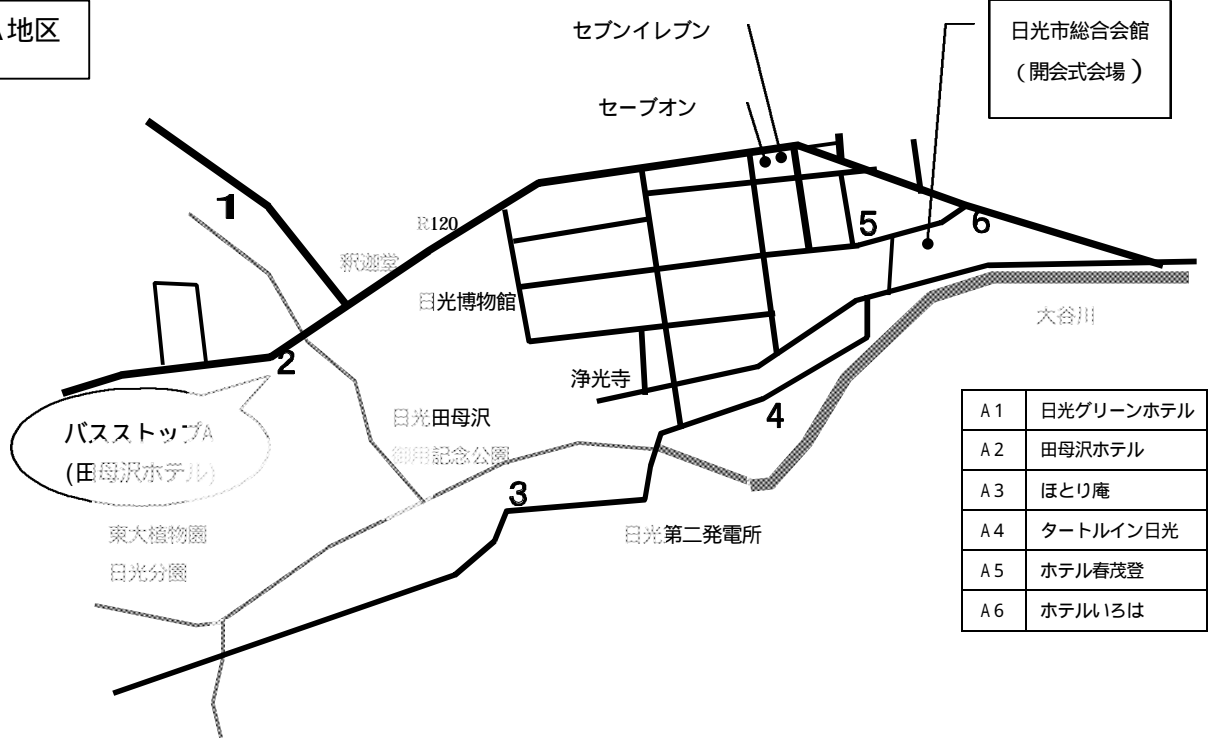
【5】選手村

1) レイアウト図

・選手村と開会式会場の地図を以下に示す。



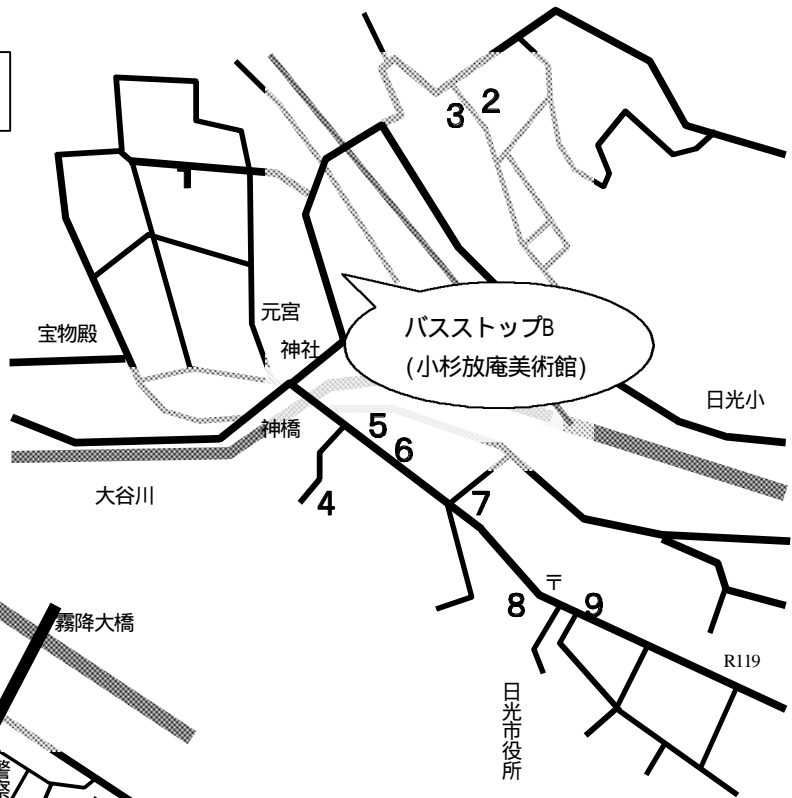
A地区



A 1	日光グリーンホテル
A 2	田母沢ホテル
A 3	ほとり庵
A 4	タートルイン日光
A 5	ホテル春茂登
A 6	ホテルいろは

B地区

B 1	ホテル清晃苑
B 2	梅屋敷
B 3	ホテル高照
B 4	星の宿小西
B 5	小西屋ホテル
B 6	ホテル福田屋
B 7	上州屋
B 8	会津屋
B 9	大野屋



C地区



バスストップC (東武日光駅)

C 1	日光館
C 2	ほていや
C 3	ホテル山光

2) 宿舎の割り振り・連絡先

・選手は、日光市内の宿舎に分宿する。宿舎の割り振りを以下に示す。

各宿舎の位置は選手村レイアウト図(P.8)を参照すること。

・宿舎の割り振りの変更される場合は該当校にのみ連絡する。

No	旅館名	電話番号(0288)	学校名
A1	日光グリーンホテル	54-1756	上智、東京農業、東京理科、図書館情報、大東文化、立正、順天堂、東洋女子短期
A2	田母沢ホテル	54-1152	千葉、茨城
A3	ほとり庵	53-3663	立命館
A4	タートルイン日光	53-3168	立教
A5	ホテル春茂登	54-1133	慶應義塾、相模女子、広島、山口、広島女子、北九州工業専門
A6	ホテルいろは	54-1563	京都、京都女子、大阪教育
B1	ホテル清晃苑	53-5555	埼玉、埼玉医科、埼玉県立
B2	梅屋敷	54-1145	岩手、東北、北海道、宮城学院女子
B3	ホテル高照	53-1311	大阪、大阪市立、京都橘女子、大阪外国語、追手門学院、関西学院、滋賀医科、京都工芸繊維
B4	星の宿小西	54-1105	早稲田、学習院、日本女子、共立女子、東京都立、奈良女子
B5	小西屋ホテル	54-1101	お茶の水女子、東京、実践女子、東京学芸、東京女子、津田塾、国際基督教
B6	ホテル福田屋	54-0389	筑波、東京農工、東京工業
B7	上州屋	54-0155	武蔵、電気通信
B8	会津屋	54-0039	横浜国立
B9	大野屋	54-1166	名古屋、椋山女学園
C1	日光館	54-0398	静岡
C2	ほていや	54-0107	神戸
C3	ホテル山光	54-0078	金沢、富山、新潟、信州、高岡短期、北陸中央

3) チェックイン・チェックアウト

・10日のチェックインは、各宿舎において学校ごとに行う。大会受付で各学校に配布する宿泊券を各宿舎の受付に提示すること。
なお、各校の代表者は開会式終了後の代表者ミーティングに参加しているため、チェックインの担当者をあらかじめ別に割り当てておくことが望ましい。

・宿舎では、各宿舎の取り決めに従うとともに、一般的な常識をわきまえて行動すること。

・各部屋に備え付けの冷蔵庫・電話の使用は原則として禁止する。使用した場合はチェックアウトの際各自の責任において清算すること。

・競技に向かう時や外出する時はキーをフロントに預けること。

・競技で使用した靴で宿舎に入らないこと。

・12日のチェックアウトの際は忘れ物に注意すること。

4) 荷物・自家用車の保管

・選手の荷物や自家用車は、10日午前(開会式開始前)～12日夕方(閉会式終了後)まで各宿舎に預けることができる。各宿舎の指示に従うこと。

・貴重品は各自で管理すること。宿舎を離れるときは忘れずに持っていくこと。

5) 食事・入浴

- ・10日、11日の夕食および11日、12日の朝食は各宿舍の所定の場所で取る。
- ・夕食は10日、11日とも18:00~19:30の間にとること。なお、食事の時間までに宿舍に到着できない場合は事前に宿舍に連絡しておくこと。
- ・朝食は、11日は6:00~8:30、12日は6:00~7:30の間にとること。
- ・入浴時間は各宿舍の指示に従うこと。
- ・食事のメニューは基本的に統一されたものとする。

6) インフォメーションデスク

- ・10日・11日の19:00~21:00の間、星の宿小西にインフォメーションデスクを設置する。
- ・インフォメーションデスクでは、大会に関する問い合わせ、トラブル・不慮の事故などへの対応などの業務を行う。また、11日はクラシック選手権の部全出走選手のラップ表およびリレー選手権の部のオーダー一覧を配布する。
- ・両日とも21:00以降の緊急の場合は、役員携帯電話に連絡すること。(090-1841-1278 高橋美和)

【6】その他の注意事項

1) 傷害保険・保険証

- ・本大会では傷害保険に加入している。この保険は、3月10日の開会式~12日の閉会式終了までの間適用される。
- ・怪我などにより治療を受けた場合は、通院以上で、次のような保険金が支払われる。
 - 死亡・後遺傷害：300万円
 - 入院：3500円/日(180日限度)
 - 通院：1840円/日(事故の日から180日以内の間で90日限度)
- ・この傷害保険についての問い合わせ・保険の請求などについては、日本旅行五反田支店：正能(しょうのう)まで問い合わせること。連絡先は以下の通りである。なお、大会期間中は会場(本部付近)に常駐している。

(株)日本旅行五反田支店：正能(しょうのう)
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-32-11
TEL: 03-3492-6662 FAX: 03-3492-8725

- ・遠隔地の参加者はインカレ開催地までの移動が長距離になるため、往復時の事故等に備えるために各自で国内旅行保険(500円から1000円程度で各旅行会社・保険会社で取り扱っている)をかけておくことが望ましい。
- ・万一来場、健康保険証のコピーを持参しておくこと

2) キャンセルについて

- ・宿泊・輸送費については、キャンセルによる返金に応じる。ただし、参加費は返金しない。
- ・返金の手続きの方法は「申込の手引き」を参照すること。
- ・キャンセル料は、以下の通りである。なお、キャンセル料は日本学連事務局がキャンセルを受理した日付をもとに算出する。

宿泊輸送費に対して

2月18日(金)まで	30%
2月19日(土)~3月3日(金)	50%
3月4日(土)以降	100%

- ・キャンセルについての問い合わせは以下のところで受け付ける。

エントリー担当：皆川 農弥(みながわ あつや)
〒350-1304 埼玉県狭山市狭山台3-4-10
e-mail: minagawa@mua.biglobe.ne.jp TEL: 090-1034-3343

3) 主管者連絡先

- ・ 主管者の連絡先を以下に示す。なお、問い合わせなどは文書で行うこと。

大会実行委員長：片岡 由起子（かたおか ゆきこ） 〒178-0064 東京都練馬区南大泉3-24-9 グランシャトゥB202 e-mail:k-yukiko@mx5.nisiq.net
--

- ・ 大会期間中（3月9日～3月13日）の緊急連絡先は以下のとおりである。

片岡 由起子（かたおか ゆきこ） TEL: 090-2229-9909

4) その他

- ・ 大会期間中の選手村と競技会場の往復は、すべて専用バスを利用すること。
- ・ 競技会場やスタートへの移動は、本要項に示された以外の手段を用いてはならない。
- ・ クラシック・リレー（3月11日・12日）とも、競技時間中（07:00～15:30）は携帯電話・PHSの競技に関する情報伝達のための使用を禁止する。
- ・ 競技会場（スタート地区などを含む）には、下記のものを持ち込んではいならない。持ち込んだことが発覚した場合は、失格などの措置をとる場合がある。

無線機

今市市・日光市内の全ての地図、および、それに類するもの（コピー・写真・イラストなど）

ただし以下のものを除く。

- ・ 「毘沙門山」の中央の中央主要道より東側の地域、「毘沙門山2.01」（推奨テレイン）
- ・ 「行川」（推奨テレイン）
- ・ 「日光所野」（1999年日本学生オリエンテーリング連盟作成、推奨テレイン、モデルイベントテレイン）
- ・ 日光2日間大会プログラム、これまでに発行された本大会要項

- ・ 大会期間中は、喫煙所を除いて競技会場および移動バス内では禁煙とする。
- ・ すべての競技者・チームオフィシャルは、競技より優先される不慮の事故が発生した場合には、最寄りの役員、あるいは大会本部に連絡すること。